

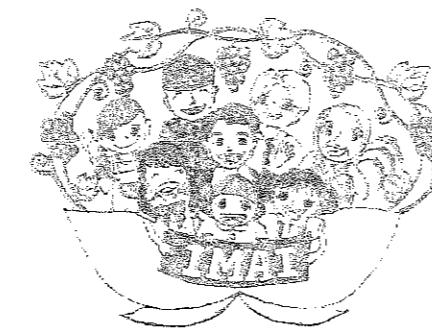


第12号
今井地区まちづくり協議会
広報部会制作
平成30年11月25日

今井地区まちづくり協議会の目的

- 地域に居住する人の生きがいづくり
- 地域住民のコミュニティの場づくり
- 地域の課題の解決
- その他本会の目的に必要な事項

(今井地区まちづくり協議会 契約より抜粋)



(今井地区まちづくり協議会イメージイラスト)

協議会は未来像「輝く今井」に向って“花いっぱい事業”、“休耕地そば栽培事業”の2事業に取り組み、軌道に乗せることができました。更に活動の幅を広げること、人的不足を補う為に“安全・安心なまち”部会を2事業へ取りまとめることに致しました。引き続き地域の皆様及び役員様のご協力を頂きたいたいと思います。

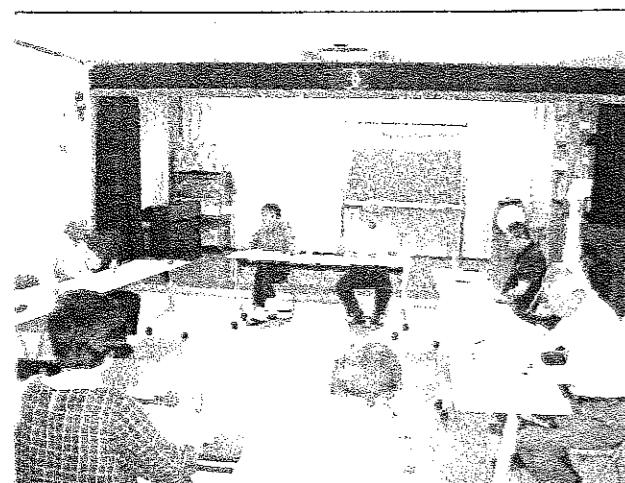
●お願いー花壇・そば栽培場へおいで

・花壇、そば栽培ともに急激に面白くなってしまった。情報収集、お茶する気分でちょっと寄ってみませんか！

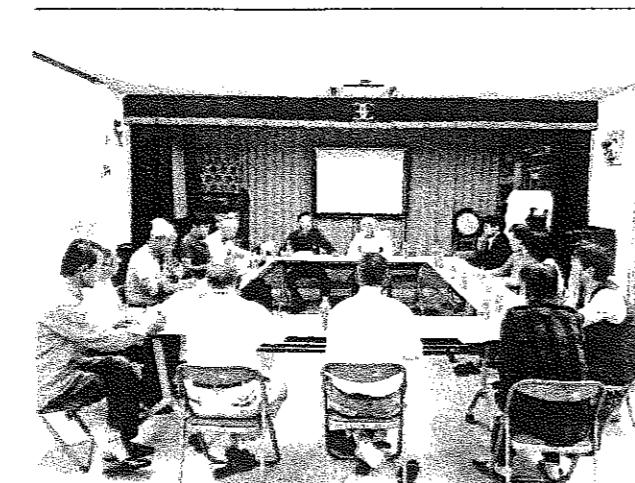
●今後の予定

- ・12月9日（日）活動報告・お披露目会 手打ち新そば無料試食会（50食限定）出来たて“今井そばビール”お持ち帰り。
- ・12月中旬 花苗植え付け

【まちづくり協議会会議状況】



花いっぱい事業

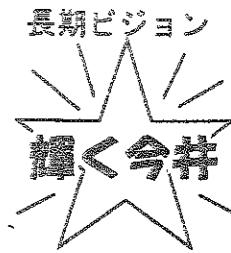


休耕地そば栽培事業

今井地区まちづくり協議会長期ビジョンと部会テーマ

テーマ① いつまでも住み続けたいと思うまち →

テーマ② 土に誇りが持てるまち →



長期ビジョンに向け、地域の特色、個性を大切にしながら、地域住民の創意工夫と責任のもと、様々な活動を行うことにより、地域力を高め住みよい今井地区的活性化を図る。

【防災訓練】

●広浜地区「出前講座」6月17日（日）59名参加

- ・風水害、土砂災害の講座、・夜間照明点灯試験

広浜地区は土砂災害警戒区域でもあり、参加者は真剣に耳を傾けていました。

防災行政無線放送の説明。



●馬飼地区「救命講習」6月17日（日）56名参加

- ・心肺蘇生法（AED操作法）
- ・毛布と竹でタンカ作り
- ・非常食試食

AED等による心肺蘇生は1分1秒を争うので素早く、慎重にすること。



●今立地区「避難訓練」9月15日（土）6地区合同

約150名参加

長雨の最中にM9.1の大地震が発生して、池・河川の決壊、家屋の倒壊、道路寸断 ライフライン断裂を想定し、一時避難後に今井小学校へ避難する訓練を行った。



今井公民館文化祭 10月28日（日）

今井小学校にて開催されました。

当協議会より「花いっぱい事業」「休耕地そば栽培事業」等地域の活性化をはかり、又ビール開発などの活動状況の展示を行い、今井地区まちづくり事業について地域住民の方々にお知らせしました。



花いっぱい事業（いつまでも住み続けたいと思うまち部会）

馬鹿地区の「ふれあい花壇」に、夏の花を植え付け、雨の降らない時期花を枯らす
ことがないように、酷暑の中で見事な花を咲かせました。

●7月14日（土）花苗植え付け

マリーゴールド、ブルーサルビア800本
植え付けました。21名参加



●8月12日（日）灼熱の中の花

植栽された花は、除草された花壇で西陽を
浴びて、花輪を確実に増やしています。



●9月2日（日）水やり

作夏の経験より、植え付け後2週間を盛り込んだ「水やり当番表」で管理しました。
この夏は日照り続きで水やりが大変でした。



●10月2日（火）美観

ゴミひとつ落ちてない花壇



休耕地そば栽培事業（郷土に誇りが持てるまち部会）

田畠を耕し、そば、裏作に玉ねぎ、次にホップ、もち麦と休む暇のない耕地になりました。面積も増えつつあります。

●7月18日（水）ホップ収穫

高さ3M程に成長したつるからたくさんのホップが
収穫できました。

12名参加



●8月18日（土）そば種播き

実際に綺麗な溝がリズム良く作られました。
種播きは腰を折っての作業で体力勝負です。
玄ソバ、紅そば 20名参加
後日9月1日に2回目の種播きを行いました。



●10月3日（水）開花・草刈り

赤白の可憐なそばの花が、咲き乱れ通行人の
目を楽しませてくれました。
また、今井幼稚園の園児が見に来てくれました。



●11月3日（土）そば刈り取り

初めての今井産紅そばとホップがコラボの
クラフトビールが楽しめます。

